

広島大学マスタース主催講演会

『釣りって何だろう？：「釣りの科学」』

広大で「釣りの科学」の講義をしていました

概要：釣りを行った事が無い人には、釣りというのは海や川に竿を出して一日中ぽかんとのんびりするような遊びだと思われているようです。しかし、その奥は深いし、釣れる人と釣れない人にはいつも多くの差が生まれています。釣れた人は面白いから釣りを続けるし、釣れない人は釣りに飽きてしまいます。さて、その差とは何でしょう。実はその結果の間には多くの教養の差が秘められているのです。ここでは、そのお話しを、広島大学の教養教育科目で「釣りの科学」という講義を立ち上げた事を例にとってお話しします。

講師：古澤 修一 先生(広島大学名誉教授)



講師プロフィール：東京都台東区生まれ（1954年）。東京の下町界隈を遊び場として育つ。東邦大学理学部卒。帝京大学医学博士。帝京大学、順天堂大学、広島大学生物生産学部・大学院統合生命科学研究科で教鞭をとり、2020年3月定年退職。現在は広島大学名誉教授にして Special Professor。日本フライフィッシング協会会長。青色回転灯西条中央パトロール隊員（初代～現在まで：表彰：2017年東広島市防犯連合会、2024年広島県防犯連合会）

専門分野：免疫学、生体防御学

略歴：帝京大学医、順天堂大学医、ハーバード大学医、ニューヨーク大学医、農林水産省動物衛生研究所、広島大学生物生産学部、大学院統合生命科学研究科

趣味：フライフィッシング、アユ友釣り、野生植物の写真撮影など。

司会：上 真一 先生(広島大学名誉教授・広大マスタース代表幹事)

日時：2025年1月25日（土）15：00～16：30（14:45開場）

場所：東広島芸術文化ホールくらら 208 研修室1・209 研修室2

主催：広島大学マスタース 共催：広大マスタース友の会

(問)広島大学マスタース(上 真一) 電話 090-7541-0701 メール：

suye@hiroshima-u.ac.jp ※入場無料（どなたでも参加できます）